

モデル住宅を見学する学生  
(大館市下代野)



# 住宅建築の最新技術は

## 秋田職能短大「暮らすメイト」を見学

秋田職業能力開発短期大学  
校(後藤康孝校長)の住宅環  
境科1、2年生約40人が25  
日、地元工務店でつくる大館  
市の「大館暮らすメイト」の  
住宅展示場(同市下代野)を  
見学し、匠(たくみ)の技に  
触れた。

地元工務店の家造りや最新  
技術を学ぶ目的。快適性や経  
済性を兼ね備えたオール電化  
と、東北電力が提供するサー  
ビスを組み合わせた「スマー

トライフ電化」に焦点を当て  
た6棟の展示場が今年7月に  
開設されたことを受け、設計  
や施工の授業の一環として実  
施。暮らすメイトの小笠原計  
介会長(大館桂工業ライフア  
大館事業統括店長)は「6社  
が1カ所に集まる貴重な機  
会。最新技術を参考にしてい  
たい」と歓迎した。

学生は6班に分かれ、各社

の担当者からモデル住宅の特  
徴を聞きながら見学。快適性  
や経済性を追求した「ゼロエ  
ネルギー住宅(ZEH)」や、自  
然エネルギーを活用した。パ  
ッシブ設計などの説明を受  
け、積極的に質問していた。

齋藤傑使(まさし)さん  
(26)は「図面を見るだけでは  
分からない部分が体感でき  
た。お客さまの声を反映させ  
た工夫を設計に生かしたい」  
と話した。

モデル住宅を建てたのは秋  
田ホーム(嶋内善裕貴社長)、  
安部工務店(安部正雄社長)、  
大館桂工業(中田峻社長)、ハ  
セベホーム(長谷部徹社長)、  
ヤナギヤ(柳谷金悦社長)、三  
浦木材(三浦功達社長)の6  
社。常設展示は年内までの予  
定で、購入もできる。見学は  
事前予約制。